

令和5年10月16日 第19回 心身障害者扶養保険資産運用委員会

日 時： 令和5年10月16日（月）10:00～11:00

場 所： 独立行政法人福祉医療機構 1階大会議室

委 員： 石川 賢司 委員  
萩島 誠治 委員  
玉木 伸介 委員長  
村山 令二 委員長代理  
※五十音順。全員会場出席

議事次第： 1. 開 会  
2. 心身障害者扶養保険資産運用委員会委員長及び委員長代理の選任  
3. 議 事  
    (1) 令和4年度の運用実績報告  
    (2) 基本ポートフォリオの検証  
    (3) その他  
4. 閉 会

議事内容等： ○心身障害者扶養保険資産運用委員会委員長及び委員長代理の選任  
    互選の結果、玉木委員が委員長、村山委員が委員長代理となった。

○議事（1）令和4年度の運用実績報告

令和4年度の収益率は▲0.56%であったものの、中期目標で求められている、各資産におけるベンチマーク収益率を確保しており、長期的にも厚生労働大臣の指示利回り(1.5%)を確保(5年平均1.78%、10年平均2.91%)  
短期資産（年金給付のための待機資金）の一時的不足に対応するため運用資産の取崩を実施しているが、財務状況将来予測の推計内容に沿ったものであることを確認

○議事（2）基本ポートフォリオの検証

令和5年4月1日より運用を開始した現行基本ポートフォリオについて、運用環境が策定時の想定と乖離していないか検証を行った結果、策定時の期待リターンを十分確保しており、最適化検証（リスクが一番小さくなるケース）とはやや異なるものの、期待リスクが大きく上昇しているものではないことから直ちに見直しの必要がないことを確認

○議事（3）その他

運用受託機関である三井住友信託銀行について、運用に関する基本方針に基づき定量面、定性面における審査を実施した結果、特段問題がないことが確認されたため、契約を継続することとした旨を報告

以 上